

皆さまいかがお過ごしでしょうか。
秋田高専のホームページによろこそ。
秋田高専の校長の高橋です。

4月3日、秋田高専は入学式を行いました。
本科、専攻科への新入学生のほか、3名の留学生が本科3年に編入いたしました。
入学式では、秋田高専での勉強について具体的な目標設定を含めて申し上げました。リンクからご覧いただけたらと存じます。

[<令和6年度入学式 校長式辞>](#) (PDFへのリンク)

入学式も終わり、秋田高専の令和6年度がいよいよスタートします。

今年度は秋田高専の創立60周年に当たりますので、10月2日に「秋田芸術劇場ミルハス」でイベントを計画しています。

秋田高専だけではなく、秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学、秋田公立美術大学、聖霊女子短期大学と合同で、秋田を元気にする学生たちの取り組みを発表する計画です。

現在6校で具体的なプログラムの検討を始めたところですので、情報をお待ちいただけたらと存じます。

学生募集でも、昨年度から実施している後期特別選抜を引き続き実施するなど、少しでも多くの中学3年生に受験機会を与えるべく、入試改革を進めていきます。

学校に活気を生み出すためには、学生のダイバーシティーを高めていくことが一つの方法として考えられます。

理工系分野に進む女子の割合が少ないという我が国の傾向の中で、秋田高専は学生の1/4程度が女子学生となっています。多くの女子学生が積極的に勉強に課外活動に取り組み、研究成果が表彰されたり学生会の中心となったりと、大活躍をしています。

学生の出身地域という面でもダイバーシティーを高められないか。例えば秋田高専が英語教育などで連携している国際教養大学が、日本全国のみならず世界から学生を集めて特色ある先進的な教育で高い評価を獲得しています。

秋田高専には学生寮が備えられていますから、今年度から秋田県外の志願者に受験しやすい工夫を行って秋田高専のダイバーシティーを高め、一層活気のある学校にしていきたいと考えています。

入試の情報は、中学3年生の進路選択のためにできるだけ早く提供するべきと考えています。推薦の基準を含め、4月中にはホームページで学生募集のポイントをお知らせする予定です。

また、昨年度から計画はされておりましたが、学生寮のうち1棟の改修工事を今年度行います。

外国からの留学生・研修生が使いやすく、あわせて寮生活の中での日本人学生との交流

を活発にできるように、国際寮として整備をします。

秋田高専の学生を海外に送り出すだけでなく、海外から学生を受け入れてどしどし交流していくことを目指しています。

秋田高専の活動のそれぞれのテーマについてホームページを通じてお知らせしてまいりますので、本年度も秋田高専をどうかよろしく申し上げます。